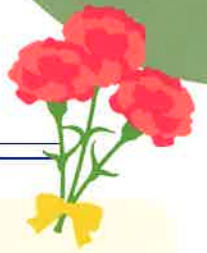




SAIE かわら版

国籍を超え、相互理解を深め、「つながり・きずな」を大切に



参加者募集！

SAIE主催
イベント

社会見学2024

関空税関見学と月化粧ミルクファクトリー

5年ぶり
開催！

午前は、関西国際空港の税関でいろいろな業務について学び、ブランド品が本物か偽物か見分ける体験などをします。昼食は和歌山マリーナシティ黒潮市場にて「マグロ解体ショー」を見学し、まぐろづくし御膳をいただきます。午後からは大阪観光の新名所となった「月化粧ミルクファクトリー」で製造工程を見学します。お買い物もご自由にお楽しみください。盛り沢山の内容を企画しました。5年ぶりに開催する社会見学！一緒に行きませんか？

日程：5月22日(水) 午前8:00 出発

集合場所：摂津市立コミュニティプラザ前

参加費：協会会員3,000円 一般7,000円

定員：40名

申込：電話で受付（事前申込みが必要です・先着）

8:00 出発～岸和田 SA 経由～関空税関見学研修～和歌山マリーナシティ黒潮市場にて昼食（まぐろづくし御膳・マグロ解体ショーあり）～月化粧ミルクファクトリー見学～コミュニティプラザ帰着
17:30 頃



参加者募集！

SAIE主催
イベント

日本語支援ボランティア養成講座～スキルアップ編～

地域日本語教室から発信！『多文化共生』のコミュニティを創るために

日程：5月28日、6月11日、18日(火)

午後1時半～3時（全3回、1回のみ受講可）

場所：コミュニティプラザ会議室1・2

定員：16名

参加費：無料

申込：協会まで電話・メールで受付

講師 安田乙世さん

（日本語教育支援グループことのは副理事長、NPO 法人おおさかこども多文化センター前理事）



【第1回】 外国にルーツを持つ子どもたちの「ことば」の状況を知ろうー母語・継承語という視点からー

【第2回】 大人も子どもも！地域に暮らす外国人を包括的に支えるためにー大人と子どもの日本語学習支援って違うの？ー

【第3回】 地域日本語教室の役割や仕組みを、みんなで考えてみませんか？ーコロナ後の世界の、新しい日本語教育支援とは？ー

イベント報告

～多文化共生社会に向けて～

“外国にルーツのある子どもたち”と共に生きる社会を創りませんか

開催日：2月13日、20日、27日(火) 午後1時半～3時

開催場所：コミュニティプラザ会議室1・2

参加者：1回目21名、2回目20名、3回目23名

外国につながる子どもたちが増えている中で起きている様々な問題に、オコタックではどう向き合っているかというお話を聞きました。ライフステージという観点で「子ども」にフォーカスすると、その後ろにいる「大人」の姿も見えてくる。日本語をいかに習得させるかということだけでなく、居場所感も重要だということ学びました。

【第1回】濱名猛志さん(オコタック理事長) NPO 法人の活動を知ろう!

～NPO 法人おおさかこども多文化センター(オコタック)の活動や理念～

学習者の感想

- “見えない子どもたち”の存在を知れたことで、自分にも何かできることがあるかも、と思いました。
- 子供を Multi Advantage を持つ子供として扱うことでいい方向に進むと思うのは同感です。

【第2回】梨木亜紀さん(オコタックスタッフ)

オコタックの具体的な取り組みから活動のヒントをつかもう!～絵本を“かけはし”にした多文化を知る活動って?～

- 絵本を通して何ができるのか。コミュニケーションの一つであり、外国人と日本人の文化をつなげ、又、交流する方法として、とても大切なものの一つだと認識しました。外国語の本を読んでみたいと思いました。

【第3回】安田乙世さん(日本語教育支援グループことのは副理事長、オコタック前理事)

全体総括 & 子どもの日本語学習支援について～活動の幅を広げてみませんか?～

- 日本語支援には直接かかわっていませんが、私の子どもが台湾の女性と結婚しているので、子どもが生まれた場合を想定しながら話を聞きました。台湾に長く住みそうなので、母語としての台湾語も大切にしつつ、日本語でかかわるのがよいのかなと思いました。外国ルーツの子どもにかかわらず、共感、寄り添いが大切だと日頃を反省しました。



国際理解講座2023

ペルーの文化紹介第2弾～遺跡の旅～



講師：サウセドセガミ ダニエル ダンテさん(立命館大学政策科学部准教授)

開催日：3月14日(木) 午後1時半～3時

開催場所：コミュニティプラザ会議室1・2

参加者：28名

参加者の感想

- 最近、NHKのテレビでナスカの地上絵が新たに300以上発見された話を放送していた。地上絵はなかったけど、ペルーの遺跡の発掘研究されている方のお話を聞いてよかった。研究者の努力の跡が見れました。発掘の後、住民たちにフィールドスクールをして解説し、知識を共有するのも素敵だと思います。
- 遺跡の保護がとても大変なものだと感じました。文字のない時代に神殿や水路の確保をしたのはすごいことだと思う。
- 南米ペルーのトゥクトゥク乗り合いバスで陽気な音楽がかかって、やっぱり南米!と思った音楽でしたが、説明お話の中で哀しい歌があったこと、初めて知りました。ナスカの地上絵の作成の仕方聞いて良かったです。
- 少し画面が見にくかったけれど、先生のお話は面白かったです。文字の存在していない時代に文化を伝える方法は、どこの国でも人から人への言葉で伝えていくものだなあと感じました。ピラミッドは小さなものの上に、どんどん作っていくというのは非常に興味深かったです。

ペルーって
どんな国?



● パコパンパ遺跡(紀元前1200~500年)

- ・ケチュア語で「パコ」=山
- ・「パンパ」=広い場所
- ・王女の副葬品や約3000年前の寺院の神官と思われる男性の遺体、南米最古級の金の耳飾りなどが見つかっている。
- ・赤や青の頭部はエリートの証。
- ・自分が亡くなる時には、どんなふうにも埋葬して欲しいかを歌にする。

● ワカ・メルガレホ遺跡

- ・「ワカ」=何か大切な人や場所
- ・「メルガレホ」=最初のオーナーの名前(農家)
- ・アマゾンとアンデスの間は水が多いから農業がしやすかった。
- ・水路や神殿がよく建てられた。焼いたレンガはスペイン時代のもの。

摂津市国際交流協会 創立30周年記念事業

パネルディスカッション「外国人が住みやすい街づくり」

開催日：2月1日(木) 午後2時～4時

開催場所：コミュニティプラザ3階 コンベンションホール

参加者：57名

【第1部】基調講演：外国市民とともにある『居場所』として

北川知子さん(特定非営利活動法人とんだばやし国際交流協会理事長、大阪教育大学地域連携・教育推進センター研究員・非常勤講師)

【第2部】パネルディスカッション

北川知子さん(とんだばやし国際交流協会理事長)

由井秀子さん(摂津市市長公室 人権女性政策課長)

羽田行伸さん(摂津市教育委員会教育総務部 学校教育課課長代理)

岩田紫信さん(株式会社サンショー 経理総務課主任)

関本勝さん(千里経営サポート事業協同組合 国際二部部长)

ファシリテーター 中井哲男さん(摂津市国際交流協会副会長)

参加者の感想

●生活への不安⇒生活の安定(自律自転)させるためには人であるが、とりわけ Handicap を持つ人(なかでも外国人の方)は不安感強い。

【親】①生活の安定：「収入が安定すること(定着率)」「住まいの確保」と「心の安心感(言葉)」であると思う。②できること：ハードな側面をしっかりとサポートする。(行政・企業でできる) 難しいこと：ソフトの部分(地域で、国際交流協会) 【子ども】コミュニケーション(言葉、習慣...)

●ベトナムの方が直接話していただいたことはとても参考になりました。「日本人から声をかけられたことがない」とのお話。「居場所=人」のお話に身近でやれることを考えたいと思いました。

摂津市には外国にルーツを持つ人が約2000人いますが、いろいろなことで困っている人もいます。少子高齢化が進む中、今後さらに外国人が増えると考えられます。このような状況下で、「外国人の住みやすい街づくり」について考えていくことが大切と思い、摂津市国際交流協会が初めてのパネルディスカッションを企画しました。第一部の基調講演では、人口と外国人の数が摂津市に近く、外国人の受け入れ体制が良い富田林市の特定非営利活動法人とんだばやし国際交流協会の理事長北川知子氏に「外国市民とともにある『居場所』として」と題して、興味深い講演をいただきました。第二部はパネラーとして、摂津市市長公室人権女性政策課長の由井秀子氏、摂津市教育委員会教育総務部学校教育課課長代理の羽田行伸氏、外国人労働者を雇用されている株式会社サンショー 経理総務課主任の岩田紫信氏、監理団体の千里経営サポート事業協同組合の関本勝氏にお願いし、それぞれの立場から現状と問題点につき報告頂いた後、北川氏と参加者も加わりパネルディスカッションを実施しました。参加者は57名でした。日本人の外国人への偏見、教育の問題、外国人の住まいの問題、国際交流協会のコミュニティーづくりの一端を担う等につき活発な討論がなされました。また会場参加した日本企業で働く外国人の方にも貴重な意見をいただき、参加者全員問題点が共有でき有意義な会議になりました。今後もこのような意見交換ができればとの意見もあり、実施していきたいと考えています。本会議を企画推進するうえで、ご協力いただいた OFIX の方々及び国際交流分科会のメンバーには多大な協力をいただきありがとうございました。(中井)



外国人健康増進事業「いっしょにスポーツしながら交流しましょう」



参加者：2/14、21 バドミントン(味舌小学校体育館)

小学生2名(延べ3名)台湾/ニュージーランド

3/13、27 ラージボール卓球(味生体育館)

日本語学習者1名(延べ2名)中国

2023年度摂津市国際交流協会は、創立30周年の記念すべき年となりました。協会会員である「せつつブルーウィングス」としても総合型地域スポーツクラブとして、何か国際交流となるものをもとを考え、毎週市内各地で実施している様々なスポーツ教室に協会補助により無料で参加できる事業を企画いたしました。今後、自然な国際交流ができるような場になればいいと思っております。(NPO法人せつつブルーウィングス 鈴木伸也)



私は大学生の頃、フィリピンのとあるスラム地域の生活を支援するボランティアサークルに入っていました。そのご縁で、1ヶ月ほどそのスラムでホームステイをさせてもらったことがありました。スラムに住む方々の暮らしに密着したことで面白い発見がたくさんありましたが、今日はそのうちの2つを紹介します。

まず驚いたことは、彼らはたくさん借金をしていたことです。見知らぬインド人がスラムを訪問してスラムの現地民と話す姿を毎日のように見かけました。「あのインド人は誰なんだ？」と現地民に聞くと「毎日借金を取り立てに来るんだ。うちにお金は無いのにね」と笑いながら説明をしてくれました。その後、本当に返済をしないといけない状況になり、慌てて親戚や家族、あらゆるところからお金を収集して返済している姿も目撃しました。(苦笑)そして2つ目は、彼らは本当によく食べる！ということです。フィリピンの一般的な食事は、朝昼晩の3食に加えてスナックタイムというのがあります。いわゆる日本の3時のおやつのような感覚ですね。ところが食べるものはおやつではなく、パンやフライドチキン、スパゲティなど、ボリュームのあるご飯系が多々。そし

てドリンクは毎食必ず炭酸飲料。さらに夕食後には毎晩ビールと夜食もありました。最初は私も彼らに合わせて食事をしていましたが、直ぐに胃が疲弊してしまい、スープしか喉を通らなくなったこともありました。結論、スラムに住む彼らはお金が無い状況でも生活スタイルを変えることなく、食べたい時にたくさん食べ、家族や親戚と協力しながら楽しく生活をしていたのでした。貯金や借金の返済など、未来のことはとても考えているように思えませんでした。その楽観的な解釈が今をめいっぱい楽しむ秘訣なのかも知れません。計画性も大切ですが、「今」の欲望に従い後は流れに身を任せるといった考え方もあっていい。」ということを経験者の生活から教わりました。



※ JOCA (青年海外協力協会) は、JICA 海外協力隊員として途上国でボランティア活動をしてきた人たちが作った組織です。



今夏のパリ五輪の開会式は、史上最大、前代未聞！



今年はいよいよ五輪イヤーです。私のようなスポーツ関係者としては、3年前、悪夢のような自国開催の無観客五輪でしたが、今年パリで、多くの方々から花の都の風景に魅了されることと聞いています。そしてパリ五輪の開会式は、史上最大規模、そしていまだかつてないものになると

言われています。普通はスタジアムで選手の入場行進がありますが、そうではなく選手はパリ東部で、セヌ川に浮かぶボートに乗り込みます。もちろんテレビクルーも乗り込み、ボート内の様子が全世界にインターネットで配信されることでしょう。そしてボートはそこから西へと6km先まで、ノートルダム大聖堂、ルーブル美術館、コンコルド広場など観光地を巡り、エッフェル塔のそばで選手は降り、対岸のトロカデロ広場で残りのセレモニーが行われます。では観客はどうなるの？という、驚くことにセヌ川沿いに多くの仮設の観客席が作られ、80基もの巨大スクリーンが設置されます。さらに驚くことに、川の北岸の観客席の入場料は、五輪史上初めて、無料となるということです。ヨシ、じゃあ無観客東京五輪のリベンジに行ってみよう、かと思いましたが、恐らく数十万人規模の観客数、終わった後の混雑の恐ろしさを想像すると、二の足を踏んでいる今日この頃です。(鈴木)



摂津市国際交流協会

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35
 摂津市立コミュニティプラザ 2F
 TEL: 06-6319-6251 FAX: 06-6318-6004
 Email: office@settsu-saie.org
 URL: http://settsu-saie.org
 開室時刻: 平日 9:30~12:00, 13:00~16:30
 (休館: 第4水曜日)

会員募集

- 年会費: 個人: 3,000円 / 家族: 5,000円
 青少年: 1,000円 / 法人・団体: 10,000円 (1口)
- 当協会の事業に無料または割引での参加特典がございます。
- 「かわら版」のお届けと催事参加申込みなども優先的に受け付けます。



LINE 公式アカウント
 アカウント名:
 摂津市国際交流協会
 ID: @462xxegy